



PITA CUP 2020

Junior Tennis Tournament

関東テニス協会公認グレード4C大会

【主催】 NPO法人パームインターナショナル湘南

【協賛】 グロープライド株式会社
株式会社フリーデン



【協力】 茅ヶ崎市

【日程】 予選 5月2日(土)・3日(日)
本戦 5月4日(月・祝)・5日(火・祝)・6日(水・祝)
予備日 5月17日(日)

※申込者数により変更される場合があります。

【種目】 12歳以下男・女 シングルス・ダブルス

【資格】 2008年(平成20年)1月1日以降出生の人
関東テニス協会ジュニア個人登録を済ませている人(申請中は申込みできません)

【試合方式】 トーナメント方式 (変更する場合があります)

予選 8ゲームマッチ (ノーアドバンテージ)
本戦 3セットマッチ (ノーアドバンテージ)

【ドロー数】 シングルス本戦32 (ダイレクトイン24)
ダブルス本戦16 ※予選はありません

※本戦・予選には大会推薦出場枠があります。
※申込者多数の場合は、最新の関東ランキングおよび戦績を参考にして選考します。
※出場者数により変更する場合があります。

【会場】 ■パーム・インターナショナル・スポーツ・クラブ ハード 2面 砂入り人工芝 2面
〒253-0004 神奈川県茅ヶ崎市甘沼144番地
■柳島スポーツ公園 砂入り人工芝 4面
〒253-0064 神奈川県茅ヶ崎市柳島1300番地

【使用球】 プリンス

【表彰】 シングルス：優勝・準優勝・ベスト4 ダブルス：優勝・準優勝

【参加料】 各種目5,500円(税込) 参加料は当日受付にてお支払いください。
尚、仮刷ドロー発表後の出場キャンセルについて、参加料は申し受けません。

【申込方法】 PISC専用申込フォーム URL: <http://palm-sportsclub.com>

【申込締切】 4月11日(土) 17:00

【ドロー会議】 4月12日(日)

【ドロー発表】 4月14日(火)以降にパーム・インターナショナル・スポーツ・クラブホームページにて発表。
URL: <http://palm-sportsclub.com>

【注 意 事 項】

1. 選手は指定された時刻までに試合の出来る服装で本部に出席を届けて下さい。指定された時刻までに届け出のないプレイヤーは自動的に欠場となります。
2. プレイヤーはアナウンスの聞こえる場所に待機して下さい。
3. 雨天の場合でも、集合時間に集合して下さい。日程変更等はホームページにも掲載いたしますが、原則として会場で行います。電話での問い合わせには応じられませんのでご了承ください。
4. 試合に関して
 - 1) 服装はJTAルール規定のテニスウェア（帽子を含む）とします。ウォームアップスーツはレフェリーが認めた場合のみ着用できます。
 - 2) 試合前のウォームアップはトスによるエンド決定後開始し、サービス4本とします。
 - 3) 審判はセルフジャッジです。会場にはロービング・アンパイアがいます。規則の法的解釈等、選手同士で解決できない場合はロービング・アンパイア（またはレフェリー）を呼ぶことができます。結果報告は試合終了後、勝者がすみやかに本部に届け出て下さい。その他、ルールはJTA規則に準じつつ、大会主催者が定めます。
 - 4) チェンジエンドは60秒とします。
 - 5) 大会使用球（プリンス）を本部より貸与します。試合後返却して下さい。
 - 6) ゲーム中はプレイヤー以外のコートへの立ち入りを禁止します。また、コート内へは携帯電話の電源を切って入場して下さい。
 - 7) 試合進行上、ナイターを使用する場合があります。
5. 本戦ドローの記号Q（Qualifier＝本戦資格者）は予選決勝後抽選で決定します。本戦初回戦で欠員が生じた場合には予選決勝進出者より補充します。LL（Lucky Loser＝ラッキーロザー）希望者は試合のできる服装で日程表（本戦試合日）のLL受付時間までに希望を申し出てください。なおLL希望者多数の場合は本人抽選となります。
6. ジュニア選手の試合参加心得にしたがって行動し、会場では美化に心がけ、ルール・マナーを守ってください。関東テニス協会「ジュニアプレイヤーのハンドブック」を良く読み、競技に全力を尽くして下さい。
7. 今大会のシード順位は最新の関東ジュニアランキングを参考にしています。
8. 出場選手は、砂入り人工芝コート用シューズ及びハードコート用シューズをご用意ください。
9. ゴミは各自でお持ち帰りください。
10. 肖像について 大会主催者が会場で撮影した写真、動画等は事前にお知らせすることなくホームページ・SNS等にて使用させていただきますので同意の上、エントリーをしてください。

ディレクター 松浦寛行
レフェリー 中林貴宏